

インフラ整備70年 講演会(第33回) ～戦後の代表的な100プロジェクト～

関西国際空港プロジェクト —24時間運用の海上空港の実現—

■ 講演プログラム

1. 関西国際空港の概要と歴史
2. 時代背景と意義
3. 構想から計画
4. 建設と技術
5. 空港経営の変遷と今後の展開
6. まとめ

<講演者>

中尾 成邦:元関西国際空港(株)企画課長

八尋 明彦:元関西国際空港(株)設計課長

小原 恒平:元運輸省関西国際空港計画室

古土井光昭:元関西国際空港用地造成(株)代表取締役

江村 剛:関西エアポート(株)執行役員

塩崎 正孝:元関西国際空港(株)

写真提供:関西エアポート(株)

2022年 **9月9日**(金) 講演会:15:00~17:00 (入室開始予定:14:40~)

場所: ZOOMウェビナーによるWEB配信

定員: 1,000名

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

大阪伊丹空港の騒音問題に端を発して建設された関西国際空港は、まさに時代の荒波を切り開きながら進んできたと言える。講演では、

- ①位置決定方法や環境アセスメント等地元への徹底的な情報公開などのプロジェクトの進め方
- ②20mにも及ぶ大水深海域での埋立、しかも大幅な沈下が想定される中での様々な技術的工夫
- ③財政制約の中、株式会社方式で建設開始以降、現在の関西三空港の民間による一体運営に至るまでの経営方式の変遷 について紹介する。

その成果は、アメリカ土木学会から20世紀における空港部門の代表作として表彰を受けている。講演は、様々な時期、立場で関空会社に在籍したものが、関西国際空港プロジェクトについて語り、後世に伝承する。

主催: (一社) 建設コンサルタンツ協会

後援: (公社) 土木学会

インフラ整備70年講演会(第33回)

関西国際空港プロジェクト

—24時間運用の海上空港の実現—

《講演者略歴》

- 中尾 成邦 : 元関西国際空港(株)企画課長
- 八尋 明彦 : 元関西国際空港(株)設計課長
- 小原 恒平 : 元運輸省関西国際空港計画室
- 古土井光昭 : 元関西国際空港用地造成(株)代表取締役
- 江村 剛 : 関西エアポート(株)執行役員
- 塩崎 正孝 : 元関西国際空港(株)

講演会 申し込み方法 (変更がありますのでご注意ください)

- 無料 (どなたでも申し込みできます)
- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPの「インフラ整備70年」から、「受講申し込み」に進み、名前、会社名、メールアドレス等を必要事項のご記入をお願いします。

「受講申込フォーム」 <https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve033/>

(注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点でキャンセル待ちとしての受付となりますのでご了承ください。ZOOM入室URL (事前登録用)は講演当日の2日前までに送付させていただきますが、その際に、「定員内」「キャンセル待ち」の通知をさせていただきます。システムの制約上、このような対応となることをご容赦ください。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等をご遠慮頂きますようお願いします。

問合せ先 E-mail : infra70@jcca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第34回講演会 2022年10月19日(水) 15:00~17:00

テーマ：四国の発展を支えた吉野川総合開発事業 ～四国の命「早明浦ダム」～

講演者：山内 彪：元国土庁官房水資源部長

今村 瑞穂：元水資源開発公団 筑後川開発局長

高橋 啓典：元(株)安藤・間 四国支店 安全部長

小池 剛：元国土地理院長

場 所：ZOOMウェビナーによるライブ配信